

## 平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月11日  
上場取引所 大

上場会社名 イマジニア株式会社  
 コード番号 4644 URL <http://www.imagineer.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼CFO  
 定時株主総会開催予定日 平成24年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 平成24年6月29日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 神藏 孝之  
 (氏名) 中根 昌幸  
 配当支払開始予定日

TEL 03-3343-8911  
 平成24年6月12日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	3,675	△24.2	529	△31.8	532	△22.7	410	△1.0
23年3月期	4,851	△4.1	776	△35.1	689	△42.6	414	△38.6

(注) 包括利益 24年3月期 392百万円 (△6.2%) 23年3月期 418百万円 (△37.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	42.65	—	5.4	6.3	14.4
23年3月期	42.01	—	5.5	8.0	16.0

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 △7百万円 23年3月期 △4百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	8,389	7,720	92.0	803.97
23年3月期	8,557	7,577	88.5	782.46

(参考) 自己資本 24年3月期 7,716百万円 23年3月期 7,575百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	305	293	△257	6,566
23年3月期	458	△208	△354	6,228

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00	215	52.4	2.9
24年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00	211	51.6	2.8
25年3月期(予想)	—	10.00	—	12.00	22.00		67.6	

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,697	△13.4	229	△17.1	229	△14.6	109	△28.9	11.35
通期	3,405	△7.4	554	4.6	554	4.0	313	△23.7	32.56

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

24年3月期	10,649,000 株	23年3月期	10,649,000 株
24年3月期	1,051,218 株	23年3月期	967,549 株
24年3月期	9,624,552 株	23年3月期	9,867,607 株

(参考) 個別業績の概要

平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	3,274	△17.3	501	△18.4	514	△7.6	422	1.8
23年3月期	3,959	△10.9	614	△43.8	556	△55.4	414	△47.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期	43.85	—
23年3月期	42.03	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
24年3月期	8,087	774.32	7,435	717.17	91.9	774.32	774.32	
23年3月期	8,041	751.87	7,281	717.17	90.5	751.87	751.87	

(参考) 自己資本 24年3月期 7,431百万円 23年3月期 7,279百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく連結財務諸表の監査手続は実施中でありませ

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は添付資料の2ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
2. 経営方針	4
(1) 会社の経営の基本方針	4
(2) 目標とする経営指標	4
(3) 中長期的な会社の経営戦略	4
(4) 会社の対処すべき課題	4
3. 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	12
(7) 追加情報	13
(8) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	22

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

#### (当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響に加え、その後の電力供給の制限や原子力災害の影響により、景気は持ち直し傾向にあるものの依然として厳しい状況にあります。

当社グループの主力事業であるモバイルコンテンツ事業を取り巻く環境は、スマートフォンを中心とした携帯電話端末やタブレット端末などの普及により、音楽・映像・電子書籍等のコンテンツサービスが広がりを見せております。

このような環境下におきまして、当社グループは中期的な経営の方向性を「新たな成長へのチャレンジ」と定め、中長期的な収益モデルの育成に注力いたしました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高3,675,817千円（前年同期比24.2%減）、営業利益529,490千円（前年同期比31.8%減）、経常利益532,707千円（前年同期比22.7%減）、当期純利益410,520千円（前年同期比1.0%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (モバイルコンテンツ事業)

モバイルコンテンツ事業におきましては、スマートフォン向けコンテンツの提供の強化を図るため、月額課金サービスの提供やアプリ販売などに注力しております。なお、当連結会計年度では、各キャリアのスマートフォン向け新メニューに向けたサービス対応に取り組みました。

上記の結果、売上高2,828,021千円（前年同期比21.4%減）、営業利益913,393千円（前年同期比19.6%減）となりました。

#### (モバイルコマース事業)

モバイルコマース事業におきましては、モバイルサイト上でのキャラクター限定商品の増加による売上高の拡大とライセンス及びセールスプロモーションビジネスではライセンス販売先の拡充に取り組んでおります。

上記の結果、売上高358,763千円（前年同期比3.2%減）、営業損失22,666千円（前年同期は15,808千円の営業損失）となりました。

#### (パッケージソフトウェア事業)

パッケージソフトウェア事業におきましては、定番化を目指す「Enjoy Diet!」シリーズのWii向けのタイトルを発売しました。また、昨年発売となった携帯型ゲーム機「ニンテンドー3DS」向けタイトルも発売しました。

上記の結果、売上高401,911千円（前年同期比55.7%減）、営業利益3,659千円（前年同期比96.9%減）となりました。

#### (投資教育事業)

投資教育事業におきましては、事業開始からテストを繰り返してきた投資信託提案支援システムの銀行及び証券会社等の販売会社への営業展開と当該システムの導入先の拡大に備えたファンドデータの充実を図っております。なお、当連結会計年度より売上高が計上されております。その結果、売上高87,486千円、営業損失64,173千円となりました。

#### (次期の経営成績)

次期の見通しにつきましては、事業環境の激しい変化は続いており、当社グループの中期的な経営課題である中期的な収益モデルの育成を図る「新たな成長へのチャレンジ」に取り組んでまいります。

#### (モバイルコンテンツ事業)

モバイルコンテンツ事業におきましては、スマートフォンの普及が加速化する事業環境において、フィーチャーフォン向け月額課金サービスの会員数の減少は継続しており、スマートフォン向けの月額課金サービスの提供及びアプリ販売に注力することにより当該事業の売上高の増加を図ってまいります。

#### (モバイルコマース事業)

モバイルコマース事業におきましては、サイト限定のキャラクター商品の品目数を増やしユーザーへの魅力を高めることやスマートフォン向けのプロモーション展開を強化することにより、コマースビジネスの売上高の拡大を図ってまいります。

また、ライセンス及びセールスプロモーションビジネスではライセンス提携先の拡充に引き続き、取り組んでまいります。

#### (パッケージソフトウェア事業)

パッケージソフトウェア事業におきましては、変化する家庭用及び携帯型ゲーム機市場においても売上高を確保するために、ユーザーロイヤリティの高いタイトルの開発に取り組んでおります。具体的には「メダロット」シリーズの最新作の開発に取り組んでおり、次期において発売する予定であります。

(投資教育事業)

投資教育事業におきましては、銀行及び証券会社が投資信託を販売するための支援ツールである投資信託提案支援システムのコンテンツの充実に取り組んでまいります。また、銀行及び証券会社の導入先の拡大にも取り組み、次期においてセグメント利益の黒字化を図ります。

次期の業績の見通しは、売上高3,405,122千円（前年同期比7.4%減）、営業利益554,004千円（前年同期比4.6%増）、経常利益554,004千円（前年同期比4.0%増）、当期純利益313,413千円（前年同期比23.7%減）を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して168,494千円減少した8,389,459千円となりました。その主な要因は、現金及び預金が337,892千円の増加となったものの、売掛金186,576千円の減少及び投資有価証券289,005千円の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して310,721千円減少した669,365千円となりました。その主な要因は、未払法人税等149,549千円の減少及びその他流動負債133,080千円の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比較して142,226千円増加した7,720,094千円となりました。その主な要因は、当期純利益の影響により利益剰余金が410,520千円増加したものの、剰余金の配当により利益剰余金が212,155千円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」）は、6,566,098千円と前連結会計年度末より337,892千円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況及びこれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は305,250千円（前年同期比33.5%減）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益631,238千円及び売上債権の減少186,576千円の増加要因があったものの、投資有価証券売却益100,412千円及び法人税等の支払額402,672千円の減少要因があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は293,491千円（前年同期は208,951千円の資金減少）となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入495,039千円の増加要因があったものの、投資有価証券の取得による支出137,829千円の減少要因があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は257,776千円（前年同期は354,312千円の資金減少）となりました。これは主に、配当金の支払額211,343千円によるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー等指標のトレンドは下記のとおりであります。

	第34期 平成23年3月期	第35期 平成24年3月期
自己資本比率 (%)	88.5	92.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	58.4	53.8
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—

(注) 1. 各指標の内容

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務諸表により算出しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

4. 有利子負債がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率、インタレスト・カバレッジ・レシオについては記載しておりません。

## 2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針、(2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な会社の経営戦略、(4) 会社の対処すべき課題

平成23年3月期決算短信(平成23年5月11日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため、開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.imagineer.co.jp/>

(大阪証券取引所ホームページ(銘柄検索ページ))

[http://www.ose.or.jp/listed\\_company\\_info/description/search](http://www.ose.or.jp/listed_company_info/description/search)

3. 連結財務諸表  
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,228,206	6,566,098
売掛金	967,629	781,052
商品及び製品	15,617	21,858
仕掛品	939	828
原材料及び貯蔵品	8	4
繰延税金資産	61,545	78,165
その他	69,472	88,800
貸倒引当金	△23,139	△35,864
流動資産合計	7,320,280	7,500,945
固定資産		
有形固定資産		
建物	100,239	100,739
減価償却累計額	△26,628	△36,685
建物（純額）	73,611	64,054
工具、器具及び備品	137,544	135,688
減価償却累計額	△92,388	△106,152
工具、器具及び備品（純額）	45,156	29,535
その他	12,863	12,863
減価償却累計額	△714	△5,002
その他（純額）	12,148	7,861
有形固定資産合計	130,916	101,450
無形固定資産	28,638	42,680
投資その他の資産		
投資有価証券	659,974	370,969
繰延税金資産	294,641	261,893
その他	161,662	142,479
貸倒引当金	△38,159	△30,959
投資その他の資産合計	1,078,119	744,383
固定資産合計	1,237,674	888,514
資産合計	8,557,954	8,389,459

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	16,492	20,755
営業未払金	452,842	424,989
未払法人税等	214,420	64,870
その他	287,702	154,622
流動負債合計	971,457	665,238
固定負債	8,629	4,127
負債合計	980,087	669,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金	2,466,023	2,466,023
利益剰余金	3,050,607	3,248,972
自己株式	△582,500	△622,269
株主資本合計	7,603,130	7,761,726
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△27,707	△45,374
その他の包括利益累計額合計	△27,707	△45,374
新株予約権	2,444	3,742
純資産合計	7,577,867	7,720,094
負債純資産合計	8,557,954	8,389,459



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
売上高	4,851,902	3,675,817
売上原価	2,238,355	1,744,207
売上総利益	2,613,547	1,931,610
販売費及び一般管理費	1,836,739	1,402,119
営業利益	776,807	529,490
営業外収益		
受取配当金	182	4,718
投資事業組合運用益	—	3,426
貸倒引当金戻入額	7,200	7,200
未払配当金除斥益	1,283	1,702
その他	2,212	1,455
営業外収益合計	10,878	18,502
営業外費用		
投資事業組合運用損	67,981	—
為替差損	22,266	3,049
持分法による投資損失	4,659	7,543
自己株式取得費用	2,886	1,787
契約解約損	871	2,578
その他	7	326
営業外費用合計	98,672	15,285
経常利益	689,014	532,707
特別利益		
投資有価証券売却益	114,414	145,466
特別利益合計	114,414	145,466
特別損失		
投資有価証券売却損	—	45,054
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,490	—
その他	32,324	1,881
特別損失合計	37,814	46,935
税金等調整前当期純利益	765,613	631,238
法人税、住民税及び事業税	395,694	198,472
法人税等調整額	△44,665	22,245
法人税等合計	351,028	220,718
少数株主損益調整前当期純利益	414,585	410,520
当期純利益	414,585	410,520

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	414,585	410,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,070	△17,666
その他の包括利益合計	4,070	△17,666
包括利益	418,655	392,853
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	418,655	392,853
少数株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,669,000	2,669,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,669,000	2,669,000
資本剰余金		
当期首残高	2,466,023	2,466,023
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,466,023	2,466,023
利益剰余金		
当期首残高	2,854,407	3,050,607
当期変動額		
剰余金の配当	△218,384	△212,155
当期純利益	414,585	410,520
当期変動額合計	196,200	198,364
当期末残高	3,050,607	3,248,972
自己株式		
当期首残高	△448,487	△582,500
当期変動額		
自己株式の取得	△134,013	△39,768
当期変動額合計	△134,013	△39,768
当期末残高	△582,500	△622,269
株主資本合計		
当期首残高	7,540,943	7,603,130
当期変動額		
剰余金の配当	△218,384	△212,155
当期純利益	414,585	410,520
自己株式の取得	△134,013	△39,768
当期変動額合計	62,186	158,596
当期末残高	7,603,130	7,761,726

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
その他の包括利益累計額		
その他の有価証券評価差額金		
当期首残高	△31,777	△27,707
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	4,070	△17,666
当期変動額合計	4,070	△17,666
当期末残高	△27,707	△45,374
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△31,777	△27,707
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	4,070	△17,666
当期変動額合計	4,070	△17,666
当期末残高	△27,707	△45,374
新株予約権		
当期首残高	1,049	2,444
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,395	1,297
当期変動額合計	1,395	1,297
当期末残高	2,444	3,742
純資産合計		
当期首残高	7,510,214	7,577,867
当期変動額		
剰余金の配当	△218,384	△212,155
当期純利益	414,585	410,520
自己株式の取得	△134,013	△39,768
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	5,465	△16,369
当期変動額合計	67,652	142,226
当期末残高	7,577,867	7,720,094

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	765,613	631,238
減価償却費	26,438	43,475
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△12,141	5,525
受取利息及び受取配当金	△1,877	△5,853
為替差損益 (△は益)	22,266	3,072
投資有価証券売却損益 (△は益)	△114,414	△100,412
投資事業組合運用損益 (△は益)	68,054	△3,426
持分法による投資損益 (△は益)	4,659	7,543
売上債権の増減額 (△は増加)	256,730	186,576
たな卸資産の増減額 (△は増加)	5,061	△6,126
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,091	4,263
営業未払金の増減額 (△は減少)	△76,241	△27,852
未払金の増減額 (△は減少)	44,863	△92,997
その他	15,283	57,043
小計	1,003,204	702,069
利息及び配当金の受取額	1,879	5,853
法人税等の支払額	△546,400	△402,672
営業活動によるキャッシュ・フロー	458,683	305,250
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△287,695	△137,829
投資有価証券の売却による収入	146,385	495,039
有形固定資産の取得による支出	△40,039	△46,876
無形固定資産の取得による支出	△7,598	△19,831
敷金及び保証金の差入による支出	△23,957	—
敷金及び保証金の回収による収入	6,310	10,510
その他	△2,355	△7,520
投資活動によるキャッシュ・フロー	△208,951	293,491
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△136,899	△41,555
配当金の支払額	△217,412	△211,343
その他	—	△4,877
財務活動によるキャッシュ・フロー	△354,312	△257,776
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,266	△3,072
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△126,846	337,892
現金及び現金同等物の期首残高	6,355,053	6,228,206
現金及び現金同等物の期末残高	6,228,206	6,566,098

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
1. 連結の範囲に関する事項	(1) 連結子会社の数 1社 主要な連結子会社の名称 ロケットカンパニー(株) 前連結会計年度において連結子会社でありましたソリッドロジックス(株)は、平成23年4月1日付けで当社を存続会社とする吸収合併により解散したため、連結の範囲から除いております。 (2) 非連結子会社の名称等 (株)デルタアーツ (連結の範囲から除いた理由) 非連結子会社は、小規模であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。
2. 持分法の適用に関する事項	(1) 持分法を適用した非連結子会社数 1社 主要な会社等の名称 (株)デルタアーツ (2) 持分法を適用した関連会社数 1社 主要な会社等の名称 ストックウェザー(株) なお、ストックウェザー(株)は、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より持分法適用の関連会社を含めております。 (3) 持分法を適用していない非連結子会社及び関連会社の状況 該当事項はありません。
3. 連結子会社の事業年度等に関する事項	すべての連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。
4. 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法 (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法	① 有価証券 その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの 移動平均法による原価法 ② たな卸資産 総平均法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定) ① 有形固定資産(リース資産を除く) 定率法 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については、定額法 なお、主な耐用年数は次のとおりであります。 建物 3~50年 工具、器具及び備品 2~15年 ② 無形固定資産 自社利用ソフトウェア 社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法 その他 定額法

項目	当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
(3) 重要な引当金の計上基準	③ 長期前払費用 定額法 貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
(4) 重要な収益及び費用の計上基準	受注制作のソフトウェアの計上基準 当連結会計年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められるプロジェクト 進行基準（進捗率の見積りは原価比例法） その他のプロジェクト 検収基準
(5) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲	手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。
(6) その他連結財務諸表作成のための重要な事項	消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しております。

(7) 追加情報

当連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
当連結会計年度の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

(8) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

I 前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業グループごとに取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業グループを基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「モバイルコンテンツ事業」、「モバイルコマース事業」及び「パッケージソフトウェア事業」の3つを報告セグメントとしております。

「モバイルコンテンツ事業」は、モバイルコンテンツの提供を主なサービスとしております。「モバイルコマース事業」は、モバイルコマース、キャラクターグッズ製造及びライセンス等を主なサービスとしております。「パッケージソフトウェア事業」は、家庭用ビデオゲーム機向けソフトウェアの提供を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

	モバイル コンテンツ 事業 (千円)	モバイル コマース 事業 (千円)	パッケージ ソフト ウェア事業 (千円)	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (千円) (注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	3,581,844	367,143	902,914	4,851,902	—	4,851,902
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,000	3,461	3,444	24,905	(24,905)	—
計	3,599,844	370,604	906,358	4,876,808	(24,905)	4,851,902
セグメント利益（又は損失）	1,135,421	(15,808)	116,981	1,236,595	(459,787)	776,807
セグメント資産	1,346,201	65,728	616,327	2,028,257	6,529,697	8,557,954
その他の項目						
減価償却費	19,628	1,345	1,656	22,630	3,808	26,438
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	58,135	9,907	5,557	73,600	25,104	98,704

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益（又は損失）

セグメント間取引消去（千円）	△14,643
全社費用（千円）※	△445,143
合計（千円）	△459,787

※ 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

セグメント資産

セグメント間債権消去（千円）	△1,844
全社資産（千円）※	6,531,541
合計（千円）	6,529,697

※ 全社資産は、主に余資運用資金（現金及び預金）であります。

減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額に重要なものではありません。

2. セグメント利益（又は損失）は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、事業グループごとに取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、事業グループを基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「モバイルコンテンツ事業」、「モバイルコマース事業」、「パッケージソフトウェア事業」及び「投資教育事業」の4つを報告セグメントとしております。

「モバイルコンテンツ事業」は、モバイルコンテンツの提供を主なサービスとしております。「モバイルコマース事業」は、モバイルコマース、キャラクターグッズ製造及びライセンス等を主なサービスとしております。「パッケージソフトウェア事業」は、家庭用ビデオゲーム機向けソフトウェアの提供を行っております。「投資教育事業」は、投資信託提案支援システムの提供を行っております。

なお、当連結会計年度より、投資教育事業が収益化したことに伴い「投資教育事業」セグメントを新設しております。



2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

	モバイル コンテンツ 事業 (千円)	モバイル コマース 事業 (千円)	パッケージ ソフト ウェア 事業 (千円)	投資教育 事業 (千円)	合計 (千円)	調整額 (千円) (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (千円) (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	2,828,021	358,763	401,546	87,486	3,675,817	—	3,675,817
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	365	—	365	(365)	—
計	2,828,021	358,763	401,911	87,486	3,676,183	(365)	3,675,817
セグメント利益 (又は損失)	913,393	(22,666)	3,659	(64,173)	830,212	(300,721)	529,490
セグメント資産	1,010,121	93,912	452,489	114,549	1,671,073	6,718,386	8,389,459
その他の項目							
減価償却費	25,976	3,751	2,427	4,520	36,675	6,800	43,475
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	11,814	464	—	9,853	22,132	6,301	28,433

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益 (又は損失)

セグメント間取引消去 (千円)	1,132
全社費用 (千円) ※	△301,854
合計 (千円)	△300,721

※ 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等にかかる費用であります。

セグメント資産

セグメント間債権消去 (千円)	△836
全社資産 (千円) ※	6,719,222
合計 (千円)	6,718,386

※ 全社資産は、主に余資運用資金 (現金及び預金) であります。

減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額に重要なものはありません。

2. セグメント利益 (又は損失) は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

I 前連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	モバイル コンテンツ事業	モバイル コマース事業	パッケージ ソフトウェア事業	合計
外部顧客への売上高	3,581,844	367,143	902,914	4,851,902

## 2. 地域ごとの情報

### (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

### (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
㈱NTTドコモ	2,450,086	モバイルコンテンツ事業
任天堂㈱	698,110	パッケージソフトウェア事業

なお、㈱NTTドコモに対する売上高は主に当社グループが㈱NTTドコモのiモードサービスを介して行う有料情報サービスの利用者（一般ユーザー）に対する情報料の総額であり、㈱NTTドコモが、当該情報料の回収代行を行うものであります。

## II 当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

### 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	モバイル コンテンツ事業	モバイル コマース事業	パッケージ ソフトウェア 事業	投資教育 事業	合計
外部顧客への売上高	2,828,021	358,763	401,546	87,486	3,675,817

## 2. 地域ごとの情報

### (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

### (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
㈱NTTドコモ	1,846,712	モバイルコンテンツ事業
京セラコミュニケーションシステム㈱	372,929	モバイルコンテンツ事業

なお、㈱NTTドコモに対する売上高及び京セラコミュニケーションシステム㈱に対する売上高は主に当社グループが㈱NTTドコモのiモードサービス及びKDDI㈱のE Z w e bを介して行う有料情報サービスの利用者（一般ユーザー）に対する情報料の総額であり、㈱NTTドコモ及び京セラコミュニケーションシステム㈱が、当該情報料の回収代行を行うものであります。

## c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

前連結会計年度 （自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）		当連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）	
1株当たり純資産額	782円46銭	1株当たり純資産額	803円97銭
1株当たり当期純利益金額	42円01銭	1株当たり当期純利益金額	42円65銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

（注） 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）	当連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日）
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益（千円）	414,585	410,520
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る当期純利益（千円）	414,585	410,520
期中平均株式数（株）	9,867,607	9,624,552
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額（千円）	—	—
普通株式増加数（株）	—	—
（うち新株予約権）	（—）	（—）
（うち新株引受権）	（—）	（—）
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	平成20年6月27日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数1,000個）。 平成21年6月26日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数2,000個）。 平成22年6月29日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数2,000個）。	平成20年6月27日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数1,000個）。 平成21年6月26日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数2,000個）。 平成22年6月29日定時株主総会決議による新株予約権（新株予約権の数2,000個）。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表  
(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,636,645	6,283,190
売掛金	942,150	776,716
商品及び製品	7,815	19,741
仕掛品	—	352
原材料及び貯蔵品	7	4
前渡金	4,914	2,786
前払費用	21,073	1,792
繰延税金資産	46,824	66,802
その他	20,262	5,956
貸倒引当金	△23,139	△35,864
流動資産合計	6,656,556	7,121,479
固定資産		
有形固定資産		
建物	100,239	100,739
減価償却累計額	△26,628	△36,685
建物（純額）	73,611	64,054
工具、器具及び備品	139,309	137,452
減価償却累計額	△92,794	△107,075
工具、器具及び備品（純額）	46,514	30,377
その他	12,863	12,863
減価償却累計額	△714	△5,002
その他（純額）	12,148	7,861
有形固定資産合計	132,274	102,292
無形固定資産		
商標権	6,629	5,542
ソフトウェア	14,861	27,916
その他	2,815	6,059
無形固定資産合計	24,307	39,517
投資その他の資産		
投資有価証券	659,974	344,410
関係会社株式	200,000	172,205
長期前払費用	2,735	2,227
敷金及び保証金	115,334	103,872
繰延税金資産	245,115	196,886
その他	43,159	35,959
貸倒引当金	△38,159	△30,959
投資その他の資産合計	1,228,160	824,601
固定資産合計	1,384,742	966,411
資産合計	8,041,299	8,087,891

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当事業年度 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,228	19,827
未払金	146,615	82,581
営業未払金	421,617	414,171
未払費用	12,904	21,446
未払法人税等	118,316	64,835
預り金	8,164	12,906
その他	33,117	32,470
流動負債合計	750,963	648,238
固定負債	8,629	4,127
負債合計	759,592	652,365
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,669,000	2,669,000
資本剰余金		
資本準備金	667,250	667,250
その他資本剰余金	1,798,773	1,798,773
資本剰余金合計	2,466,023	2,466,023
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,754,446	2,964,403
利益剰余金合計	2,754,446	2,964,403
自己株式	△582,500	△622,269
株主資本合計	7,306,969	7,477,157
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△27,707	△45,374
評価・換算差額等合計	△27,707	△45,374
新株予約権	2,444	3,742
純資産合計	7,281,706	7,435,525
負債純資産合計	8,041,299	8,087,891

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
売上高		
モバイルインターネット売上高	3,546,867	2,811,190
商品売上高	159,550	117,057
製品売上高	23,055	40,608
その他の売上高	230,327	305,619
売上高合計	3,959,801	3,274,475
売上原価		
モバイルインターネット売上原価	1,656,205	1,269,816
商品売上原価	83,161	62,334
製品売上原価	15,537	33,270
その他の原価	157,143	237,695
売上原価合計	1,912,048	1,603,116
売上総利益	2,047,752	1,671,359
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	22,105	18,004
保管費	10,626	11,231
販売促進費	15,952	13,036
広告宣伝費	11,736	2,358
貸倒引当金繰入額	18,287	32,192
役員報酬	140,415	140,497
給料及び手当	197,529	216,977
賃借料	23,741	25,974
旅費及び交通費	19,545	17,516
支払手数料	502,161	449,270
減価償却費	9,692	26,448
研究開発費	271,734	86,834
その他	189,640	129,290
販売費及び一般管理費合計	1,433,170	1,169,635
営業利益	614,582	501,723
営業外収益		
受取配当金	9,242	4,938
投資事業組合運用益	—	3,426
貸倒引当金戻入額	7,200	7,200
その他	6,334	3,945
営業外収益合計	22,776	19,510

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
営業外費用		
投資事業組合運用損	67,981	—
為替差損	9,270	2,494
自己株式取得費用	2,886	1,787
契約解約損	871	2,578
その他	—	326
営業外費用合計	81,010	7,186
経常利益	556,348	514,047
特別利益		
投資有価証券売却益	114,414	145,466
抱合せ株式消滅差益	—	43,341
特別利益合計	114,414	188,807
特別損失		
投資有価証券売却損	—	45,054
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,490	—
その他	32,259	1,881
特別損失合計	37,749	46,935
税引前当期純利益	633,013	655,919
法人税、住民税及び事業税	280,822	199,176
法人税等調整額	△62,635	34,629
法人税等合計	218,186	233,806
当期純利益	414,826	422,112

## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	2,669,000	2,669,000
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,669,000	2,669,000
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	667,250	667,250
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	667,250	667,250
その他資本剰余金		
当期首残高	1,798,773	1,798,773
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,798,773	1,798,773
資本剰余金合計		
当期首残高	2,466,023	2,466,023
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,466,023	2,466,023
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	2,558,005	2,754,446
当期変動額		
剰余金の配当	△218,384	△212,155
当期純利益	414,826	422,112
当期変動額合計	196,441	209,957
当期末残高	2,754,446	2,964,403
利益剰余金合計		
当期首残高	2,558,005	2,754,446
当期変動額		
剰余金の配当	△218,384	△212,155
当期純利益	414,826	422,112
当期変動額合計	196,441	209,957
当期末残高	2,754,446	2,964,403
自己株式		
当期首残高	△448,487	△582,500
当期変動額		
自己株式の取得	△134,013	△39,768
当期変動額合計	△134,013	△39,768
当期末残高	△582,500	△622,269



(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)	当事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)
株主資本合計		
当期首残高	7,244,540	7,306,969
当期変動額		
剰余金の配当	△218,384	△212,155
当期純利益	414,826	422,112
自己株式の取得	△134,013	△39,768
当期変動額合計	62,428	170,188
当期末残高	7,306,969	7,477,157
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△31,777	△27,707
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	4,070	△17,666
当期変動額合計	4,070	△17,666
当期末残高	△27,707	△45,374
評価・換算差額等合計		
当期首残高	△31,777	△27,707
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	4,070	△17,666
当期変動額合計	4,070	△17,666
当期末残高	△27,707	△45,374
新株予約権		
当期首残高	1,049	2,444
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	1,395	1,297
当期変動額合計	1,395	1,297
当期末残高	2,444	3,742
純資産合計		
当期首残高	7,213,812	7,281,706
当期変動額		
剰余金の配当	△218,384	△212,155
当期純利益	414,826	422,112
自己株式の取得	△134,013	△39,768
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	5,465	△16,369
当期変動額合計	67,894	153,819
当期末残高	7,281,706	7,435,525